資料4

アジア・太平洋輝く女性の交流事業

課題・背景

アジア諸国を中心とする各国と我が国の交流で架け橋になっている女性の活躍に焦点をあて、これまでの貢献に感謝するとともに、シンポジウムや国際交流の場を開催する等により、女性の視点から、日本とアジア諸国との友好・信頼関係の深化を図る。

事業概要

調査事業

「架け橋として活躍している女性」及び架け橋女性から見た日本の魅力等に関する調査

調査対象となる「架け橋女性」（平成28年度）：

①アジア・太平洋諸国で活躍する日本人女性
- アジア・太平洋諸国で起業した日本人女性
- 日本からアジア・太平洋諸国の現地企業等へ就職して現地で活躍している女性

②日本国内で活躍する外国人女性、又は日本に過去に居住経験があるアジア・太平洋諸国の外国人女性
- アジア・太平洋諸国から、日本の大学・大学院等に留学するなどし、起業ないしは日本企業等へ就職している女性
- 過去に日本に居住経験があり、現在は日本での経験を生かして活躍しているアジア・太平洋諸国の外国人女性

③上記①及び②の女性の支援者・支援団体

シンポジウム・国際交流・感謝の意を示す場

シンポジウム及び国際交流の実施
- 平成28年度は、特に起業の観点から架け橋として活躍している女性に焦点を当てて事業を実施。
- 平成28年11月に、日本及びアジア・太平洋諸国で活躍する架け橋女性を招聘してのシンポジウム「アジア・太平洋　海を越えて活躍する先輩女性たちの魅力～起業家と企業人の世界から～」を東京にて開催。
- シンポジウムには、加藤女性活躍・男女共同参画担当大臣からビデオメッセージが寄せられ、架け橋女性への感謝の意が示された。
- 架け橋女性と一般参加者との国際交流も同時に実施。

調査検討委員会
- 調査の企画・検討・とりまとめ等
- シンポジウム・国際交流の企画等
- 委員（平成28年度）：
  女性起業家、女性起業支援者、グローバル人材育成に貢献する大学等関係者、関係省庁等

「架け橋女性」の視点からの日本の魅力の発信
- 報告書の作成
- 内閣府HP、SNS等を使っての幅広い情報発信　等

- 架け橋女性の視点からみた、日本の魅力の発見、及び、その魅力の効果的な発信
- 女性の視点を活かした、日本とアジア諸国との友好・信頼関係の深化